



新造車両1000形「Le Ciel」
2022年ブルーリボン賞受賞



観音崎京急ホテル レストラン「浜木綿」
ファイナルビュッフェ

KEIKYU BUSINESS REPORT

第102期 第2四半期 連結累計期間報告

2022年4月1日～2022年9月30日

京浜急行電鉄株式会社 証券コード 9006

CONTENTS

トップメッセージ	02
連結決算ハイライト	04
セグメント情報	05
株主優待制度のご案内	06
株主プレミアムイベント(オンライン)のご案内	07
ご案内 / 会社情報	08



京急EXホテル 札幌 (外観)



京急EXホテル 札幌 (ダブルルーム)



TOP MESSAGE

京急グループの持続的な発展のため、
「移動」と「まち創造」それぞれのプラットフォームが
相互に価値を提供し合い、
さらなる価値創造につなげてまいります。

京浜急行電鉄株式会社
取締役社長

川俣 幸宏

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第102期第2四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで)の事業の概況をまとめ、「KEIKYU BUSINESS REPORT」としてお届けいたします。

当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に大きく変化しており、不透明感が拭えません。この過去最大の転換期に的確に対応し、地域社会とともに持続的に発展していくための仕組みづくりに早急に取り組む必要があると考えております。本年4月に、グループ理念に基づく「サステナビリティ基本方針」を策定し、「社会の持続的発展への

貢献と京急グループの持続的発展のよりよい循環を目指す」ことを経営の基本方針として位置付けました。同方針に則り、急激な事業環境の変化に即応しながら、経営に取り組んでまいります。

また、持続的発展のための仕組みづくりに向けた土台となるのは、「企業風土の改革」であると考えております。「ステークホルダーの皆さまに選ばれるためにはどうすべきか」を価値判断の基本として、沿線地域および社会の持続的発展に寄与できる企業グループであり続けられるよう、グループ社員とともに考え、一丸となって取り組みを実行してまいります。

株主の皆様におかれましても、引き続き当社グループへのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第102期 第2四半期連結決算の概要

当第2四半期連結累計期間は、経済社会活動の正常化が進んだことで、交通事業およびレジャー・サービス事業を中心に回復傾向にあるものの、引き続き新型コロナウイルス感染症による影響が残った結果、営業収益は1,203億9千5百万円(前年同期比13.4%増)、営業利益は54億8千万円(前年同期は営業損失29億2千5百万円)、経常利益は

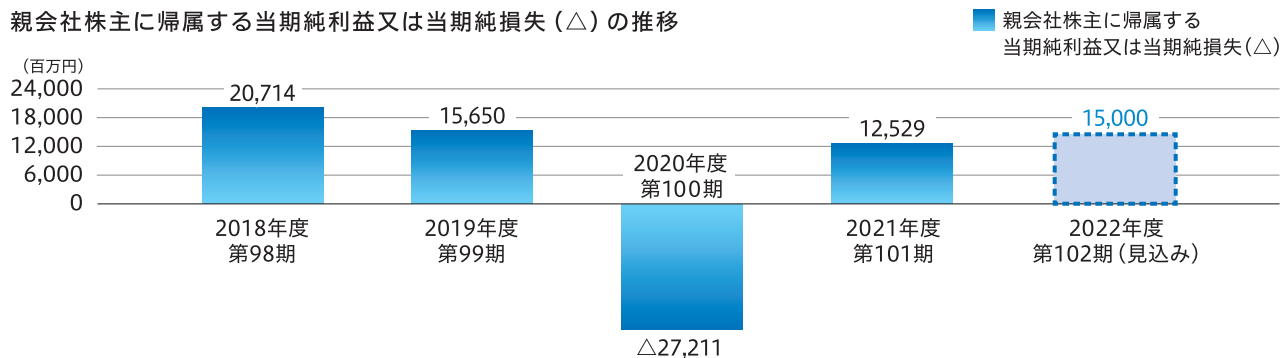
46億3千4百万円(前年同期は経常損失23億8千万円)となりました。これに、特別利益としてバスの営業所等の売却に伴う固定資産売却益を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は125億2千9百万円(前年同期比64.9%増)となりました。

第102期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の見通し

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による行動自粛・各種制限等は2023年4月に向けて緩やかに収束し、事業環境は平常化に向かうことを想定しております。ただし、事業によっては、コロナ影響からの回復が遅れること、社会環境や生活様式の変化により平常化の水準がコロナ以前とは異なることも想定していることから、営業

収益は2,570億円(前期比3.1%減)、営業利益は80億円(前期比127.9%増)、経常利益は50億円(前期比1.3%減)を見込んでおります。これに、特別利益として固定資産売却益の計上を見込むため、親会社株式に帰属する当期純利益は150億円(前期比19.7%増)を想定しております。

親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)の推移



株主還元について

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資するため、財務の健全性の確保に努めるとともに、成長のための投資と株主還元を両立させることを基本方針としております。当期の中間配当金につきましては、財務状況を勘案しつつ、

株主の皆様の日頃のご支援、ご期待にお応えするため、1株あたり5円とすることを決定いたしましたので、ご報告申し上げます。なお、期末配当金につきましては、1株あたり5円とする予定です。

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	当第2四半期末	前期末
資産合計	904,784	912,385
負債合計	633,902	655,500
純資産合計	270,881	256,884

●資産の部

分譲土地建物の増加などはありませんでしたが、譲渡による現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末と比べ76億1百万円減少しました。

●負債の部

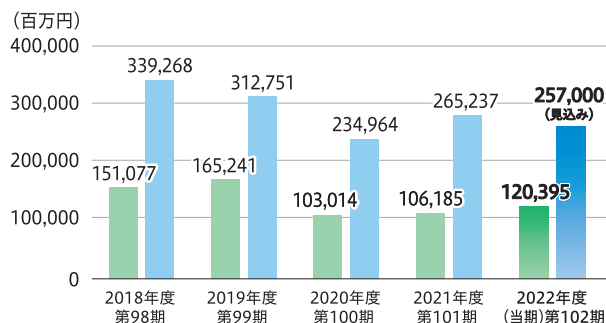
有利子負債の減少などにより、前連結会計年度末と比べ215億9千8百万円減少しました。

●純資産の部

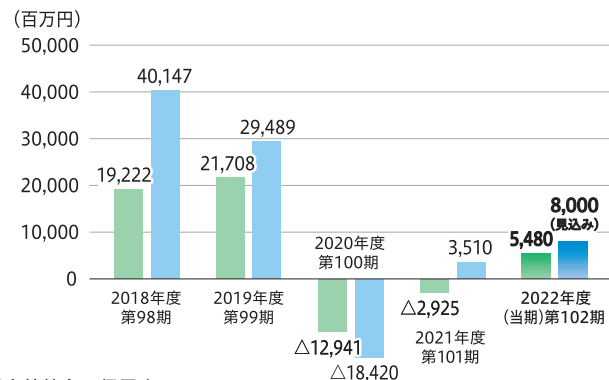
剰余金の配当などによる減少はありませんでしたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末と比べ139億9千7百万円増加しました。

業績等の推移（注） ■ 第2四半期（累計） ■ 通期

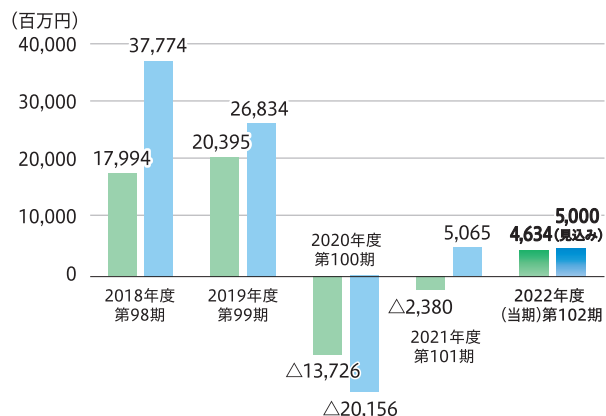
営業収益



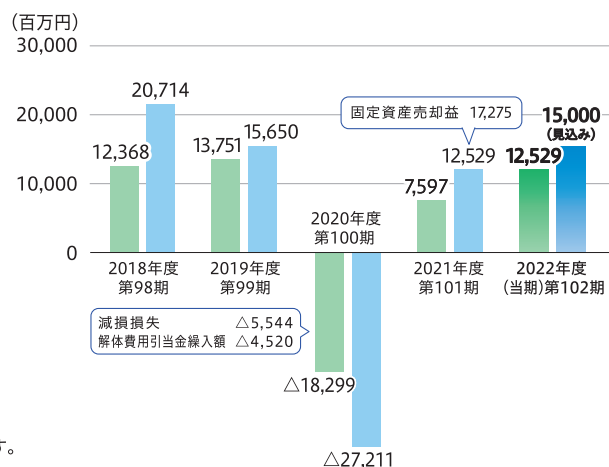
営業利益 又は 営業損失（△）



経常利益 又は 経常損失（△）



親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益 又は 四半期（当期）純損失（△）



（注）2020年度（第100期）以前は「収益認識に関する会計基準」等適用前の数値を記載しております。

セグメント情報

交通事業



営業収益

483億円

(前年同期: 416億円)

営業利益

8億円

(前年同期: 営業損失51億円)

- 鉄道事業およびバス事業では、リモートワークの定着などにより定期券の利用が減少した状態が続いているものの、前年同期に発出されていた緊急事態宣言等による社会活動の制限が緩和され、羽田空港輸送も回復基調にあることなどにより、増収となりました。

営業収益
1,203億円
(前年同期: 1,061億円)

流通事業



営業収益

346億円

(前年同期: 350億円)

営業利益

4億円

(前年同期: 営業利益5億円)

- 百貨店業では、新型コロナウイルス感染症の影響が継続しているものの、その影響は縮小し、増収となりました。
- スーパーマーケット業では、前年同期の内食特需の反動のほか、商品値上げに伴う買上点数の減少などにより、減収となりました。

交通事業
483億円

流通事業
346億円

不動産事業
221億円

その他
161億円

レジャー・サービス事業
133億円

レジャー・サービス事業



営業収益

133億円

(前年同期: 113億円)

営業利益

9億円

(前年同期: 営業損失2億円)

- ビジネスホテル業では、京急EXホテル・京急EXインは、新型コロナウイルス感染症の影響が継続しているものの、稼働は回復基調で推移し、増収となりました。
- レジャー関連施設業では、京急開発(株)は、平和島のレジャー施設における売上が増加したことなどにより、増収となりました。

その他



営業収益

161億円

(前年同期: 167億円)

営業利益

1億円

(前年同期: 営業利益1億円)

- その他の事業は、完成工事が減少したことなどにより、減収となりました。

不動産事業



営業収益

221億円

(前年同期: 157億円)

営業利益

29億円

(前年同期: 営業利益15億円)

- 不動産販売業では、分譲マンションの売上が増加したことなどにより、増収となりました。
- 不動産賃貸業では、投資した不動産ファンドからの配当収入が増加したことなどにより、増収となりました。

株主優待制度のご案内

京急グループ施設株主優待割引券のほか、株式数に応じて電車・バス全線きっぷやホテル宿泊券等が選択できる株主優待制度を設けています。

ご所有株式数	基準日	電車・バス 全線きっぷ	京急EXホテル・ 京急EXイン 無料宿泊券(シングル)	電車 全線バス	バス 全線バス
100株以上 200株未満	9月末	-	-	-	-
	3月末	2枚(注)	-	-	-
200株以上 500株未満	9月末	2枚	-	-	-
	3月末	2枚	-	-	-
500株以上 1,500株未満	9月末	4枚	-	-	-
	3月末	4枚	-	-	-
1,500株以上 2,500株未満	9月末	8枚	-	-	-
	3月末	8枚	-	-	-

(注) 毎年3月31日の基準日時点の株主様に限り年1回発行(毎年5月中旬に発送)

		いずれか1つ選択			
2,500株以上 5,000株未満	9月末	15枚	1枚	-	-
	3月末	15枚	1枚	-	-
5,000株以上 10,000株未満	9月末	30枚	2枚	-	-
	3月末	30枚	2枚	-	-
10,000株以上 15,000株未満	9月末	60枚	4枚	-	-
	3月末	60枚	4枚	-	-

		いずれか1つ選択			
15,000株以上 22,500株未満	9月末	90枚	6枚	1枚	-
	3月末	90枚	6枚	1枚	-
22,500株以上 30,000株未満	9月末	135枚	6枚	1枚	1枚
	3月末	135枚	6枚	1枚	1枚
30,000株以上	9月末	180枚	6枚	電車・バス共通全線バス1枚	
	3月末	180枚	6枚	電車・バス共通全線バス1枚	

NEW 株主優待割引券をご利用いただける施設が7施設増えて、27施設になりました。		
カテゴリ	施設名	優待内容
ホテル	plat hostel keikyu (ホステル)	宿泊料金10%割引
レジャー	スペースアスレチックトンデミ“平和島” (都市型アスレチック)	ご利用料金300円割引
	京急油壺キャンプパーク	ドッグランご利用無料または ポニーふれあい体験または ジムカーナご利用料金500円割引
	KEIKYU OPEN TOP BUS 三浦	ご乗車の方 京急オリジナルグッズ お引き換え
サービス	Rバンク(不動産仲介)	不動産売買 仲介手数料10%割引
	RoomUs (コワーキングスペース)	月額ご利用料金5%割引
	京急ハナコ(生花)	ご利用料金5%割引

電車・バス 全線きっぷ	電車・バス 全線きっぷ	※電車・バス全線きっぷは、 当社電車全線および当社 グループ(京浜急行バス、川崎 鶴見臨港バス)の一般路線 バス全線にご乗車いただけ ます。(空港リムジンバスは、 横浜駅(YCAT)～羽田空港 線のみご利用になれます。) ※株主優待の詳細は、当社 ウェブサイトをご覧ください。
15枚	15枚	さらに3年以上継続の場合
15枚	15枚	
15枚	15枚	
15枚	15枚	
15枚	15枚	

単元未満株式の買取・買増制度、特別口座に関するお問い合わせは

株主名簿管理人・特別口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

〈営業時間〉平日9:00～17:00  0120-782-031

当社株主優待等に関するお問い合わせは

京急ご案内センター

〈受付時間〉9:00～17:00 年末年始は休業
※営業時間は変更となる場合がございます。

ハローハロー

03-5789-8686 または 045-225-9696



株主プレミアムイベント(オンライン)のご案内

株主様に、京急グループの事業内容へのご理解を一層深めていただくことを目的として、オンラインイベントを開催いたします。

観光気分を味わえるオンラインツアー ～三浦半島からのあたらしいすごしかた提案～

開催日時	1回目:2023年1月27日(金)19時00分～20時00分 2回目: 1月28日(土)10時00分～11時00分 (上記時間帯からご希望の部をお選びいただけます。 なお、ご希望に添えない場合がございます。)
開催方法	「Zoom」※ウェビナーによるオンライン開催
参加料	無料(通信費用はご参加者のご負担とさせていただきます)
応募条件	「Zoom」にアクセス可能な環境をご用意いただける株主様
応募締切	2022年12月9日(金)17時00分まで
当選者へのご案内	2022年12月19日(月)通知予定



※「Zoom」とは、映像と音声を使用し、相手とやり取りできるオンラインツールです。

※画像はイメージです

当日の 配信内容

今回の株主プレミアムイベントは、ご自宅にしながら楽しんでいただける「観光気分を味わえるオンラインツアー」を開催いたします。三浦半島でおススメする「無人島・猿島「探検」ツアー」や「津久井浜観光農園 いちご狩り」など4カ所のスポットを実際に担当するスタッフの解説付き動画でご案内いたします。配信日当日は、皆様からのチャットでのご質問に担当者がリアルタイムで回答いたします。

応募方法

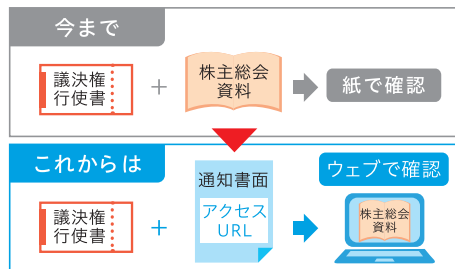
1. 「京急電鉄IR」でウェブ検索するか、右記の二次元コードを読み取り、京急電鉄ウェブサイトの「IR情報」にアクセスします。
2. 応募ページに進んでいただき、必要事項を入力してご応募ください。
※株主番号は、同封の配当金計算書・領収書でご確認ください。



ご注意

- ・本イベントは、オンライン開催です。お持ちのパソコンやタブレット端末、スマートフォン等でご視聴いただきます。
- ・ご視聴時に、ご参加される株主様のお顔は映りませんので、ご安心ください。
- ・お申し込みは、お一人様につき一回限りです。
- ・応募状況により抽選となりますので、あらかじめご了承ください。なお、当選された株主様に、ご視聴に必要な「Zoom」のURLをご連絡いたします。
- ・「Zoom」への接続の方法は、当選通知にてご案内いたします。
- ・ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。

京急電鉄 IR



主な変更点

- ・ウェブサイトへのアクセス方法等を記載した招集通知(通知書面)をお送りします。
 - ・株主総会資料の全文はウェブサイトへアクセスすることで確認できます。
- ※議決権行使書は原則として、今までどおりお送りします。

開始時期

2023年3月以降の株主総会から

- 株主総会資料とは、株主総会参考書類、事業報告、監査報告、計算書類、連結計算書類を指します。
- 議決権を有する株主様を対象に通知書面をお送りします。
- 株主優待および配当金関係書類等は、今までどおりお送りします。

本制度について詳しくはこちら



<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/kaisyahou>

インターネットのご利用が困難な株主様へ

書面で受領するための手続き(書面交付請求)が可能です

■お手続き方法は？

証券会社にお申し出の場合は、保有銘柄の口座を開設している証券会社へお問い合わせください。
株主名簿管理人にお申し出の場合は、書面での受領を希望される銘柄ごとに申出書面のご提出が必要です。

■「書面交付請求」の受付期限は？

株主総会の基準日までにお申し出が必要です。

- 【ご注意】 ●書面交付請求を行わなくても、URL等を記載した書面はお送りします。●一連のお手続きには、費用がかかる場合があります。
●書面交付請求は、一定期間経過後に失効することがあります。

お問い合わせ先

三井住友信託銀行 証券代行部
電子提供制度専用ダイヤル

0120-533-600

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝・12/31～1/3 休)

会社情報

(2022年9月30日現在)

●商号	京浜急行電鉄株式会社 (証券コード 9006)	●グループ会社	47社(当社を含む)
●本社所在地	〒220-8625 横浜市西区高島1丁目2番8号	●従業員数	8,841名(うち当社2,941名)
●設立	1898年2月25日(前身の大師電気鉄道の設立)/1948年6月1日(京浜急行電鉄の設立)		

役員

(2022年9月30日現在)

●取締役

取締役会長 (代表取締役)	原田 一之	取締役(社外)	寺島 剛紀
取締役社長 (代表取締役)	川俣 幸宏	取締役(社外)	柿崎 環
社長執行役員		取締役(社外)	野原佐和子
取締役専務執行役員	本多 利明		
取締役専務執行役員	浦辺 和夫		
取締役常務執行役員	佐藤 憲治		
取締役常務執行役員	櫻井 和秀		

●監査役

常勤監査役	廣川雄一郎
常勤監査役(社外)	原田 修
監査役(社外)	末綱 隆
監査役(社外)	須藤 修

●執行役員(取締役非兼務)

常務執行役員	金子 雄一
執行役員	竹谷 英樹
執行役員	野村 正人
執行役員	杉山 勲
執行役員	竹内 明男

お知らせ

中間配当金は、同封の「配当金領収証」により、お受け取りください。なお、銀行口座等への振込みをご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。